

## 臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院整形外科では、下記の臨床研究を実施しています。代諾者の方には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 研究課題名：股関節手術のための股関節前方の臨床解剖学的基礎研究

#### 1. 研究の概要

寛骨臼形成不全とそれに伴う股関節の不安定性は、二次性変形性股関節症の最も一般的な原因です。この構造異常をそのままにすると、股関節の変性が進行し、最終的には末期変形性股関節症となります。そのため、現在では寛骨臼形成不全を治療するために様々な寛骨臼骨切り術が開発されています。その中でも前方から股関節にアプローチする PAO（寛骨臼骨切り術）は、股関節前方の解剖学的理解が非常に重要です。ただ、人工股関節置換術の前方アプローチで、股関節前方・外側の解剖については多数報告されているものの、股関節内側である坐骨前方の解剖学的知見は少ないのが現状です。同部には閉鎖神経・閉鎖動静脈、大腿神経、坐骨の後方には坐骨神経と重要な構造物が存在することから、本研究では、股関節前内側の筋肉・血管・神経の走行、それらと関節包の関係、坐骨骨切り術周囲に関する詳細なマッピングをはじめ、臨床解剖学的見地から詳細を明らかにし、寛骨臼骨切り術の安全な手術に資する研究基盤の獲得を目指します。

#### ● 本学の実施体制

##### 【実施責任者】

宮崎大学医学部附属病院整形外科 今里 浩之

#### 2. 目的

本研究では、股関節前内側の筋肉・血管・神経の走行、それらと関節包の関係、坐骨骨切り術周囲に関する詳細なマッピングをはじめ、臨床解剖学的見地から詳細を明らかにし、寛骨臼骨切り術の安全な手術に資する研究基盤の獲得を目指します。

なお、この研究は、変形性股関節症の治療に関連する新しい知識を得ることを目的とします。

#### 3. 研究実施予定期間

この研究は、研究機関の長の許可後から 2027 年 9 月まで行われます。

#### 4. 対象者

研究機関の長の許可後から 2026 年 12 月に死体解剖保存法第七条に基づく、同施行規則第一条第二号書式である「解剖に関する遺族の承諾書」で承諾が得られている方、および、死体解剖保存法第十七条「臓器等保存承諾書」にて臓器など人体の一部を大学に保存することを承諾された方が対象となります。

#### 5. 方法

対象となる方の「解剖に関する遺族の承諾書」からカルテ情報から、患者基本情報：年齢、性別

作成日

2023年8月17日 第1版作成

骨盤に付着し、坐骨の前方、股関節の前方を走行する筋肉を温存し、骨盤半切した検体を摘出し、保存する。坐骨・恥骨・股関節前方の筋肉・血管・神経について、下記の分析を行う。

CT検査、電子キャリパーにて付着部の計測、組織学的検査を利用させていただき、これらの情報をもとに、股関節前内側の筋肉・血管・神経の走行、それらと関節包の関係、坐骨骨切り術周囲に関する詳細なマッピングをはじめ、臨床解剖学的見地から詳細を明らかにし、寛骨臼骨切り術の安全な手術に資する研究基盤の獲得を目指します。

## 6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

## 7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

## 8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

## 9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

## 10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。

なお、本研究の研究担当者は、本研究に関連する企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、申告すべき利益相反<sup>注1)</sup>はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益(謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等)の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

## 11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

## 12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

## 13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

作成日  
2023年8月17日 第1版作成

宮崎大学医学部附属病院整形外科  
氏名 今里浩之  
電話：0985-85-0986  
FAX：0985-85-2931